

# ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



中学生の読み聞かせに興味津々！

7月5日から7月8日の間、中学生が職場体験に来てくれました。今年度は岸本デイサービス1名、小規模保育所こどもパル2名、フィットネス&スタジオ パル1名、みぞくちテラス1名の計5名です。事業所毎に仕事の内容並びに職場の雰囲気は違いますが、スタッフと一丸となり4日間笑顔で、いろいろな事を考えながら一生懸命に取り組んでくれました。将来、目指す仕事について考えるきっかけになったのではと思います。中学生のハツラツとした姿に、スタッフも若返った気分で一段と業務に力が入りました。体験に来てくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。  
[岸本中学校：4名、溝口中学校：1名]

職場体験	1
赤い羽根共同募金のお願い	2
職場体験	3
デイサービス、こどもパル	4
地域の福祉活動	5
コミュニティソーシャルワーク実習、夏休みふくし体験交流事業	6
ゆるっとボランティア、飲料寄贈	7
寄付者御芳名、座談会、あとがき	8

- 本所 伯耆町大殿1010 (岸本保健福祉センター内) TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634  
[生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608  
[フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811  
小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所  
伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588  
[通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所  
伯耆町溝口281-2 (溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラス  
伯耆町溝口647 (役場分庁舎4・5階) TEL 0859-62-7110



生活相談はこちらへ

# 赤い羽根共同募金

**10月1日から赤い羽根共同募金が始まります  
皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いします**

今年度目標額 **赤い羽根募金** 1,631,000円  
**歳末たすけあい募金** 605,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金は計画募金という種類の募金で、事業計画に基づいて伯耆町での募金目標額が決定されます。本年度お寄せいただいた赤い羽根共同募金は次年度事業に充当されます。また歳末たすけあい募金は集まった年度内に充当されます。

**【計画内訳】**

**赤い羽根共同募金** (R4募金-R5充当事業) (単位：千円)

**歳末たすけあい募金** (R4募金及び充当事業) (単位：千円)

執行者	事業名	計画金額
老人クラブ連合会	健康づくり事業	200
民生児童委員協議会	各種研修事業	37
身体障害者福祉協会	大会参加事業	70
伯耆町四団体 (精神障がい者家族会)	障がい児者支援ふれあい広場 「ほっとカフェ」の開催ほか	30
ゲートボール協会	世代間交流ゲートボール大会	35
溝口小学校	交流体験及び栽培活動	45
岸本小学校	花づくりと福祉活動	45
八郷小学校	学校周辺の美化(花いっぱい運動)	30
二部小学校	花いっぱい運動	33
溝口中学校	花いっぱい運動	52
岸本中学校	環境美化活動	45
伯耆町社会福祉協議会	広報啓発活動事業	400
伯耆町社会福祉協議会	地域団体等交流助成事業	120
鳥取県共同募金会	広域(県内施設・福祉団体 助成・災害積立金)	489
<b>総計</b>		<b>1,631</b>

執行者	事業名	計画金額
伯耆町社会福祉協議会	おせち料理配布	587
鳥取県共同募金会	災害準備金積立	18
<b>計</b>		<b>605</b>



(児童・青少年)  
花いっぱい運動ほか



(高齢者関係)  
健康づくり事業



(障がい者関係)  
ふれあい広場『ほっとカフェ』



(障がい者関係)  
健康づくり・集い

## ～地域団体等交流助成事業のご紹介～

上記共同募金計画助成金の内、集落・地域団体などの活性化等を目的とした交流事業に助成を行っています。地域・団体内のつながりを強化・推進していくことを目的とした事業であれば申請して頂けます。詳しくは、**社会福祉協議会(本所)**までお気軽にお問合せ下さい。

**是非、ご検討ください!**

過去に申請があり助成した事業(例)

(集落) ・世代間交流会 ・緑化活動 ・支え合い活動 ・スポーツイベント ・支え合いマップ関連事業など  
(団体等) ・育児サークル など

(助成金の使途) [集落の例] ・事業を実施するための必要経費(備品及び消耗品、材料費等)

※助成額には上限があります。

昨年度の募金実績につきましては、10月に全戸配布します『赤い羽根共同募金チラシ』をご覧ください。

## 職場体験 in 社協

○職場体験受入期間:令和4年7月5日(火)～7月8日(金) ○対象者:中学2年生



### 岸本デイサービス

岸本中学校 湯浅正太さん  
体験内容・利用者さんのお出迎え・お茶出し・コミュニケーション・レクリエーション参加・お見送り



### フィットネス&スタジオ パル

岸本中学校 遠藤美咲さん  
体験内容・受付業務・接客・インレビュー・レッスン体験 など



### みぞくちテラス

溝口中学校 篠村結彩さん  
体験内容・受付業務・接客・インタビュー・レッスン体験 など



### こどもパル

岸本中学校 門脇莉愛さん 若槻湊音さん  
体験内容・一緒に遊ぶ・寝かし付け・清掃(消毒作業)など

## 後日、お手紙が届きました(^^)

溝口中学校 2年 篠村結彩さん より

七月五日から八日までの職場体験学習では、大変お忙しい中、貴重な体験をさせていただきまして、ありがとうございました。

私は、この体験を通じて働くことの達成感と共に大変さを感じる事が出来ました。皆様がお客さんと接しているところを見て、人と人とのコミュニケーションの取り方や接し方が上達したと思います。何よりも、皆様がお客さんに元気明るく振る舞われているお姿に接したことは、『人と人の接し方』について深く考えさせられるきっかけとなりました。本当にありがとうございました。これから暑さの厳しい夏となります。熱中症などにならない様にお体を大切になさってください。

岸本中学校 2年 湯浅正太さん より

職場体験では職員の方に言われたことを忘れず、意識して行動すること、利用者の方と明るく聞こえやすい声で会話することを心掛けました。初日は緊張したけれど、職員の方がとても親切で安心して仕事をすることができました。また利用者の方も元気な人が多くてたくさん会話ができ、とても思い出に残りました。お茶出しでは、初めはお茶を出して飲み終えたら下げるだけだったけれど、職員の方を見習いお茶の温度はどれくらいが良いのか、おかわりはどうなのかなど聞くことができ嬉しかったです。今回自分が経験させてもらった事は、この仕事のほんの一部なのかもしれないけれど、4日間職場体験でたくさんの人の役に立つことができ良かったです。ここで学んだ事をこれからの学校生活や将来仕事に就く中で生かしていきたいです。

## デイサービスセンターより **コロナ対策を強化しました**

新型コロナウイルス感染による陽性者が確認されたため、7月に溝口デイサービスセンターは合計15日間、7・8月に岸本デイサービスセンターは合計3日間休業し、ご利用者様およびご家族様、関係各所の方々へご迷惑とご心配をおかけいたしました。

再開にあたって保健所から指導をいただき、さらなる新型コロナウイルス感染対策をおこないました。引き続き地域の皆様に安心してご利用いただけるよう運営をまいります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

### 主な対策

写真は溝口デイですが岸本デイも同様に対策を行っております



CO2センサー、空気清浄機を設置することで、空調管理を強化します。



浴室、食堂に扇風機を設置し、空気の流れを作ります。

## 小規模保育所こどもパル 夏祭りごっこ



8月26日(金)夏祭りごっこを開催しました。金魚すくいやかき氷屋さんなど楽しんでくれる一日となりました。夏祭りの後には冷たいかき氷!おやつの中には甘いスイカ!とっても美味しかったです。帰りのお迎え時には、おとうさんやおかあさんと一緒に当てくじをして、みんなが作ったかき氷の作品を持って帰っていただきました。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大のため行事の一部縮小又は中止が続きますが、『できる時に!できる事を!』を目標にスタッフも頑張っています。今年には園内の畑で夏野菜を作り収穫しお昼ご飯に夏野菜カレーを食べたり、みんなで季節を感じながら毎日を楽しく過ごしています。



お水が冷たくてきもちいい♪



こどもパルでの日々の様子は、本会ホームページ『こどもパル』内のお知らせブログに掲載しています。こどもパル専用ページのQRコードはこちら →



## コロナ禍でもできる身近な認知症予防 読み終えた新聞紙で体力と思考力アップ!



認知症予防の教室が、8月29日(月)、文化センターで開催されました。

テーマは「頭と身体の健康体操」、伯耆町社会福祉協議会職員を講師に、新聞紙を活用した体操とレクリエーションを体験されました。

新聞紙は使い捨てができ感染対策にもなります。また新聞紙を使った体操やレクリエーションのメニューやその効果は無限大にあります。

今回はその中から、相撲や切り絵、手足で小さく四角に折り込んだり、より長く新聞紙を破るなど8つのメニューにチャレンジ、参加者からは「新聞がこんなに役に立つことに驚いた!」、「普段しない動きで難しかったけど、とても楽しかった!」、「身体の芯から汗が出ました!」、「みんなと笑いながらできて気持ちや身体がスッキリしました!」など感想をいただきました。



身近な新聞紙を使い、指先、足先に気持ちを集中させながら、普段の生活で使うことが少ない細かな動きや上下肢の運動もできるので体力も向上します。また頭を使うことで脳への刺激や思考力も向上するなど、頭と身体の活性化に繋がります。

下記に記載する皆さんの地域の公民館など集いの場(ふれあいサロン等)でぜひ体験されてみてはいかがでしょうか。詳しくは伯耆町社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

## ふれあいサロンについて

伯耆町社協では、住民の皆さまや関係機関等と協力しながら、地域の見守りなどを通じて集落の福祉課題の解決・改善・早期発見を図るために福祉委員の設置をお願いし、身近な福祉活動を推進する役割を担っていただいています。

活動内容は、①訪問や電話などによる見守り活動 ②ふれあいサロンの開催 ③関係者間で連携をとり地域課題を共有 ④社会福祉協議会などが行う事業、研修会への参加などで、集落での高齢者の方々等に対する活動が大半を占めます。

今回は、②ふれあいサロンの開催について紹介します。

ふれあいサロンは、地域(集落)での居場所づくり、閉じこもり予防や、孤立防止、地域課題の発見の場などを目的としています。福祉委員さんは、参加される皆さんが笑顔で楽しんでいただける様、内容を企画されています。開催回数も集落によって、年1回もあれば毎月開催など様々です。

**【内容例】レクリエーション、体操、もの作り、防災・詐欺等の話しなどの後、茶話会や昼食会**

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの集落のふれあいサロンは、中止や茶話会や昼食会は行わずに開催など、従来での姿ができなくなり3年目を迎えました。コロナ禍でのふれあいサロンの企画開催は、多くの福祉委員さんも頭を抱えておられると思います。

そんな時は、ふれあいサロンに呼んでください!

社協職員は要請されれば伺います。要望にそった内容をご用意し出向きます。レクリエーション用具を使ったもの、認知症予防教室、伯耆町老人クラブ連合会が実施する百歳体操体験ほか、必ず『笑顔』になっていただけると思います(^\_^)



ですので、もう一度言います! 是非『呼んでください』ませ!

## コミュニティソーシャルワーク 実習を終えて

新見公立大学地域福祉学科 杉原 摩耶

伯耆町社会福祉協議会で、前半実習(6月20日～7月1日)と後半実習(7月11日～7月29日)に分けて約一月の間、コミュニティソーシャルワーク実習でお世話になりました。このコミュニティソーシャルワーク実習というのは社会福祉士の国家試験を受けるために必要な課程の一つです。鳥取県内では実習生の受け入れ先は殆どなく、加えてコロナ感染者数も増える中、実習を受け入れて頂いて感謝しています。

さて、今回は実習について広報紙に実習生の言葉を載せたいとの話を頂き、少しではありませんが書かせて頂きました。

実習では配食サービスや友愛訪問、ヘルパーやケアマネジャーの方への同行から町民の方に協力を頂いて実際に面談を経験させてもらったり、老人クラブのボーリング大会に参加させてもらったり、その他にも沢山の経験をさせて頂きました。私は大学で社会福祉についての勉強をしていて、知識としては様々な制度や援助技術を学んできましたが、いざ今回の実習が始まってみると学んだはずの知識は咄嗟には出てこず、実際に現場を見たり経験させてもらう事で知った事、学んだ事は沢山ありました。特に実際に面談の経験をさせてもらえたのは大きく、

先入観を持たず視野を広げて利用者の方と向き合う事、相手の立場に立って考える事など、今回の実習で学んだ事を就職した時に活かしたいと思います。

今回の実習では様々な事を学ばせて頂き、伯耆町社会福祉協議会の職員の皆様をはじめ協力して頂いた町民の皆様には重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 夏休みふくし体験交流事業 今年度も開催を断念 🙏

【事業名：・陶芸教室・クッキー作りに挑戦しよう！・パラスポーツを体験しよう！】

今年こそ開催できるのではと期待しつつ6月に計画を立てましたが、7月以降オミクロン株を含む新型コロナウイルスの感染拡大は一向に止まらず、やむなく中止を決定しました。

今年度も多くの小中学生の皆さんから参加申込みがあり、職員一同大変うれしく思っています。来年度も同様の企画は計画しますので、多くの参加申込みをお待ちしています。



クッキー作りの申込みをいただいた皆さんには、作る予定だったクッキーをお渡ししました。

## ～ゆるっとボランティア～

「ゆるっとボランティア」の活動も2年目になりました。

8月は、初の試みとなる絵葉書を作成し、配食の飲み物と一緒にお届けしました。

夏野菜など、題材になるものを持ち寄り、一枚一枚丁寧に描いた絵手紙…受け取られた方に少しでも笑顔になってもらいたい…の気持ちを込めて作成しました。

「こんなに素敵なものをもらってすごく嬉しい」と喜んでいただき、ボランティアの皆さんも笑顔になりました。

ゆるっとボランティアに参加してみたい、他にはどんなことをするの？など、いつでもお気軽にご連絡下さい！無理せず、楽しくがモットーのボランティア活動です。ぜひ一緒に活動してみませんか？

※活動に参加される場合は、  
ボランティアセンターの登録をお願いします。

☆毎週水曜日  
(祝日の場合はお休みです)  
☆午後13時30分～ 1時間程度  
☆パルプラスオン玄関前 集合



## 飲料のご寄贈をいただきました

7月13日(水)、伯耆町金屋谷で事業展開をされているコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社大山工場様から、綾鷹というはすを各240本、計480本ご寄贈いただきました。本会の配食サービスでは、独居高齢者の方々等に毎週火曜・木曜に、調理・配達ボランティアさんの協力のもと、安否確認を兼ねてお弁当をお届けしております。

ご寄贈いただいた飲料は、配食サービスが休みになる8月に熱中症予防の注意喚起と安否確認のため、配達ボランティアさんと地域福祉職員で手分けして利用者のお宅を訪問し配付いたしました。

### (利用者の声)

- ・いつもはお弁当を、8月は飲み物を頼りにしています。
- ・家の中でも熱中症のようになり、水分補給の大切さを知りました。これからは気を付けます。
- ・暑い中配達ありがとうございます。

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社大山工場様、本当にありがとうございました。



今年度もありがとうございます



こまめに水分補給をしましょう！



# ご寄付ありがとうございました

令和 4 年 7 月 1 日～令和 4 年 8 月 31 日



森	山	加	椿	山
岡	岡	川		本
昭	美		孝	
博	樹	緑	夫	進
様	様	様	様	様
(	谷	駅	大	大
荘	川	前	寺	平原
)	)	)	)	)

香典返しとして

## 令和 4 年度福祉地域座談会中止のお知らせ

実施予定にしておりました福祉地域座談会ですが、新型コロナウイルス感染症が拡大している現状を考慮し、今年度は開催中止とさせていただきます。

開催を予定されていた集落の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。



### 社協職員

随 想



新型コロナウイルス感染症という大災害に世界中が見舞われてから 2 年半以上が経っている。これを書いている日の新聞の一面の見出しは『鳥取県感染初の 800 人台』である。ここまで長く深刻な状況が続くとは当初誰が予想したであろうか。

少し前に、この新型コロナウイルスの流行で過去に出版された『感染症の世界史』（石弘之著）という本が脚光を浴びていることを伝える興味深い雑誌記事を読んだ。どこに惹かれたかということ、最近の研究でウイルスは時間の経過と共に弱毒化し人間と共生するようになることが分かっている、とのくぐりである。例えば 80 年代の流行初期の HIV ウイルスと最近のそれを比較すると、明らかに弱毒化していて、50 年後くらいには無害なタイプに変異する可能性もあるとのこと。それ以前にも多くの細菌やウイルスが宿主の免疫システムと折り合いをつけて共存弱毒化してきているそう。周囲の環境を利用して自分を複製する以外に種を保存できないので、病原性が強いままだと宿主を殺して共倒れになる危険性があるからだという。

そんな摂理の中で、今、人類の敵である新型コロナウイルスと共存するために医薬品開発等に取り組む研究者の人たちや直面する長く深刻な状況に向き合って懸命に働く医療従事者の人たちに感謝のエールを送りたい。一方で私たちは、この長く深刻な 2 年半という時間を、人とこのウイルスが共生していくための長い時間軸の中のほんの一コマの「時間」と達観することも必要と思うのであるが、どうか…。(仁)